

東北大学クリニカル・スキルスラボ講演会 『東北大学出張スキルスラボin気仙沼市立病院 ～ミニICLSコース～』

2017年1月18日・19日に気仙沼市立病院で、出張スキルスラボミニICLSコースが開催されました。講師は、東北大学クリニカル・スキルスラボの荒田悠太郎、今井浩之、東北大学高度救命救急センター小林正和医師、荒川遥香看護師、石巻赤十字病院森野杏子医師、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部救命救急士 岩城貴洋さんで、気仙沼市立病院の研修医・看護師の総勢24名が参加しました。

本来のICLSコースは修了認定を受けるために、7時間以上の講習が必要となりますが、今回はミニ版として4時間で講習を行いました。各日12名の参加者が、シミュレータを用いて、心停止からの10分間の対応やチーム医療について学びました。

参加者からは知識の再確認をすることができたことや、今後も同様の研修会を出張して開催してほしいといった感想があり、このような活動を今後も継続して行っていくことが重要であると強く感じた研修会でした。

